

ケリングとカンヌ映画祭が第2回 ‘Women in Motion’プログラムを開催

ケリングとカンヌ映画祭の協力により生まれ、2015年第68回カンヌ国際映画祭で公式に発足したこの‘Women in Motion’が2016年も、カンヌにて、5月11日から22日まで開催されます。

‘Women in Motion’は、映画界に携わる女性たちを支援し、映画におけるその貢献に光を当てるだけでなく、映画産業における多様性の必要性を強調することを目的としています。2015年、‘Women in Motion’トークには多くの映画関係者が出席し、映画界における女性の地位、そしてその貢献について議論されました。‘Women in Motion’の栄誉賞は、ジェーン・フォンダとミーガン・エリソンに授与されました。

2016年のトークは、映画以外の分野の識者を招いて異なる見解を交えながら、映画界での女性の地位に2016年のトークは、映画以外の分野の識者を招いて異なる見解を交えながら、映画界での女性の地位に関する昨年の討論をさらに深める機会を提供します。今回で第2回となる‘Women in Motion’ではまた、映画界の才能ある女性を称え、支援するための‘Women in Motion’アワードが正式に発足し、5月15日に発表される予定です。

第1回に続き2016年も、‘Women in Motion’プログラムは、トークと‘Women in Motion’

アワードという主要な2本の柱を中心に展開します。映画祭の会期中、モーニングセッションとして行われる

今年の‘Women in Motion’トークでは、映画産業外の分野からゲスト（アーティスト、哲学者、社会で注目の人物）

を招き、それぞれの視点から女性の地位や貢献について意見交換が行われます。

第1回目となった2015年の‘Women in Motion’トークでは、男女を問わず著名人がディベートに参加し、

白熱した議論を展開しました。参加者の中にはイザベラ・ロッセリーニ、クレール・ドゥニ、

サルマ・ハイエク・ピノー、マティアス・スーナールツ、メルヴィル・ブポー、イザベル・ユペール、

シルヴィ・ピアラ、アニエス・ヴェルダ、ティエリー・フレモー、フランシス・マクドーマンド、

デニズ・ガムゼ・エルグヴァンなどが名を連ね、ジャーナリスト、映画関係者に向けたオープンインタビューの中で、

女性と映画についてのそれぞれの意見が述べられました。



Frances McDormand at the 'Women in Motion' Talks in 2015 – 68th Festival de Cannes

©Vittorio Zunino Celotto-Getty Images for Kering

2015 年、'Women in Motion' トークでのフランシス・マクドーマンド - 第 68 回カンヌ映画祭

©Vittorio Zunino Celotto-Getty Images for Kering

トークに加え、第 69 回カンヌ国際映画祭では、'Women in Motion'のふたつのアワードが公式に創設されます。ひとつ目のアワードは、映画産業および女性の地位向上の双方に貢献した人物に与えられます。またこの受賞者には、映画界の若い才能を支援する目的で設けられたふたつ目のアワードの受賞者（一人、または複数名）を、2015 年に作成された最終候補者名簿の中から選ぶ権利が与えられます。そしてふたつ目の受賞者には、進行中の映画プロジェクトを支援するための賞金が贈られます。'Women in Motion'は 2016 年 5 月 16 日曜日、フランソワ=アンリ・ピノー、ピエール・レスキュール、ティエリー・フレモーが主催する第 69 回カンヌ国際映画祭の "Presidential Dinner"にて発表されます。2015 年にはふたつの栄誉賞が、女優、プロデューサー、政治活動家とさまざまな肩書を持ち、アカデミー賞で 2 度主演女優賞を獲得したジェーン・フォンダ、そして映画プロデューサーのミーガン・エリソンに贈られました。異なる世代の映画人として象徴的なふたりへの授与により、'Women in Motion'プログラムの発足が称えられたのでした。



Pierre Lescure, Jane Fonda and François-Henri Pinault – "Presidential Dinner"

68th Festival de Cannes - ©Andreas Rentz-Getty Images for Kering

ピエール・レスキュール、ジェーン・フォンダ、フランソワ=アンリ・ピノー - "Presidential Dinner"

第 68 回カンヌ映画祭 - ©Andreas Rentz-Getty Images for Kering

ケリング会長兼 CEO のフランソワ＝アンリ・ピノーはこう語ります。「『Women in Motion』が、カンヌ映画祭のような大きなイベントのプログラムの一環として開催するという機会を今年もまた得られたことを大変光栄に思います。2015 年、『Women in Motion』は映画界で女性を支える強力なプラットフォームであることを証明することができました。女性映画監督への支援と、今年さらにパワーアップする『Women in Motion』を通じて、私たちは人々の意識に一步進んだ喚起を促し、実際に感じることでできる変化をもたらしながら、社会の豊かさと多様性をより正しく描き出す映画産業を推進していきたいと考えています」

Pierre Lescure, President of the Cannes International Film Festival, stated: *"I am once again delighted to be able to offer a programme as rich and ambitious as 'Women in Motion' to guests and the entire film industry at the 69th Festival de Cannes. In 2016, 'Women in Motion' is expanding, in line with the debate about the place of women in cinema and the need for greater diversity within the profession. We are pleased to be able to contribute to reflections on this important theme, and to give concrete support to up-and-coming cinematic talents in the process."*

一方、カンヌ国際映画祭会長のピエール・レスキュールは、このように述べています。

「私は第 69 回カンヌ映画祭にて、招待客や映画産業全体に『Women in Motion』のように大規模かつ実りの大きいプログラムを提供できることをうれしく思います。2016 年、『Women in Motion』は映画界における女性の地位、この分野における多様性のさらなる必要性についてのディベートを通じて発展していきます。この重要なテーマに考察をもたらし、映画界の才能ある若い人材に具体的なサポートを行うことは、とても誇らしいことであると考えています」

カンヌ国際映画祭総代表のティエリー・フレモーはこう付け加えます。「カンヌと共に歩みを進める『Women in Motion』プログラムは、2016 年、第 2 回目として無事開催が決定いたしました。質の高い議論、話者の重みのある発言、そしてマスコミ、映画業界からの好意的な反応により、第 1 回エディションで成功を収めることができたことを誇りに思います。映画における女性の地位、役割、貢献、そして彼女たちの声は、映画界全体に大きくかわかることであり、映画産業をこれまでになく開かれた多様性豊かな世界へと昇華させると信じています」



Pierre Lescure, François-Henri Pinault, Megan Ellison and Thierry Frémaux – Presidential Dinner

68th Festival de Cannes - ©Andreas Rentz-Getty Images for Kering

ピエール・レスキュール、フランソワ＝アンリ・ピノー、ミーガン・エリソン、ティエリー・フレモー - "Presidential Dinner"

第 68 回カンヌ映画祭 - ©Andreas Rentz-Getty Images for Kering

More information:

[The 'Women in Motion' Press Area](#)

[Official videos of the first edition](#)

High-definition photos available on request

詳細は：

['Women in Motion' プレスエリア](#)

[第1回エディションの公式ビデオ](#)

高精細度の画像をご希望される場合はお問合せください。

About 'Women in Motion'

The aim of the 'Women in Motion' programme is to stimulate discussion and encourage reflection on the place of women in the film industry, both on and off the screen. Launched in May 2015 as part of the partnership between Kering and the Festival de Cannes, 'Women in Motion' is now an integral part of the Festival's official programme. The programme features two fundamental components: the Talks, which are a series of open interviews with one or several guests, which take place throughout the duration of the Festival, to create a platform for considering and exchanging views on the multi-faceted issue of women in the film industry; and the 'Women in Motion' Awards, presented each year to an iconic figure and to one or several up-and-coming talents at the Festival de Cannes "Presidential Dinner".

'Women in Motion'について

'Women in Motion'プログラムの目的は、表舞台も舞台裏も含めた映画産業における女性の地位について喚起を促し、その考察を深めることです。ケリングとカンヌ映画祭のパートナーシップの一環として2015年5月にスタートした 'Women in Motion'は、今回よりカンヌ映画祭の公式イベントのひとつとなります。 'Women in Motion'のプログラムは2本の核で構成されています。まず、ひとり、または複数のゲストに対して公開インタビューを行うトーク。このトークは映画祭会期中を通じて開かれ、映画産業における女性の地位に関するさまざまな側面について考え、意見交換をするプラットフォームを提供します。そしてふたつ目は 'Women in Motion'アワードの授与。カンヌ映画祭の"Presidential Dinner"にて各年、映画界の象徴的な人物と才能あふれる若い映画人に贈られます。